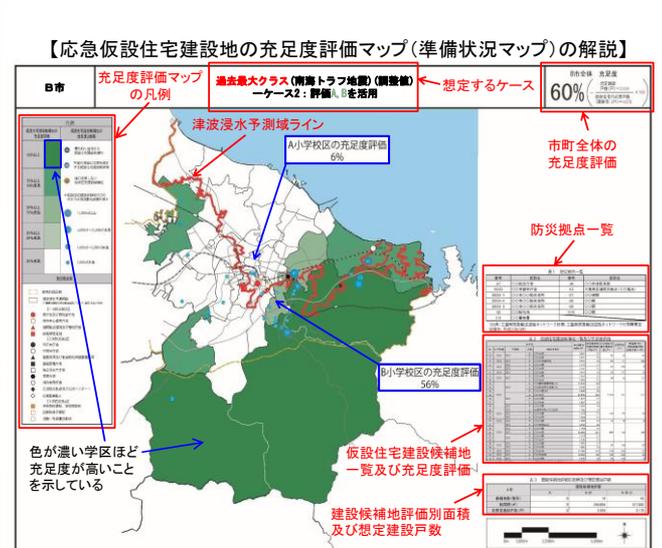
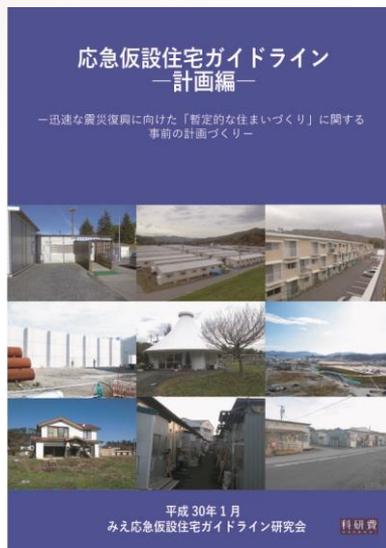
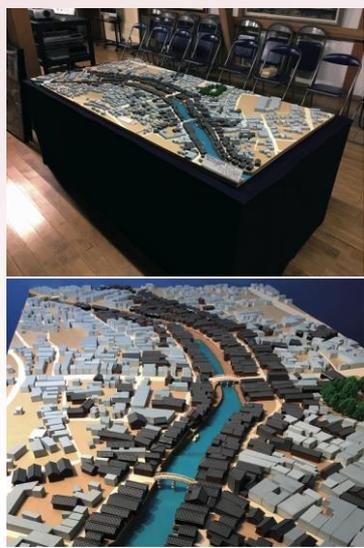


研究室概要: 浅野研究室は、都市計画、まちづくり、防災・復興都市計画分野を専門として研究活動を行っています。主な研究テーマとしては、縮減社会時代の都市計画マスタープラン、地方都市再生のための歴史まちづくり・景観計画・文化的景観保存計画、南海トラフ巨大地震に備える防災まちづくり・応急仮設住宅計画・事前復興都市計画、等があげられます。

地方公共団体や建設コンサルタント企業等との多数の共同研究の実績があり、都市計画・防災計画分野のマスタープランや公共事業の計画策定に協力し、研究成果の一部は、専門書として刊行したり、日本都市計画学会をはじめとする学協会や行政主催の複数の賞を受賞しています。

産学連携が可能な研究テーマ: 都市計画マスタープラン、立地適正化計画、景観計画、文化的景観保存計画、歴史的風致維持向上計画、応急仮設住宅計画、事前復興都市計画、など。



歴史的町並みの景観調査 + 町並み再現模型の製作・展示

応急仮設住宅ガイドラインの調査・策定

1. 縮減時代の地方都市の将来像の計画の研究

- ・都市計画法にもとづく都市計画マスタープランの策定
- ・「コンパクトシティ+ネットワーク」の将来都市像の検討
- ・良好な居住環境を実現する地区計画の策定

2. 地方都市再生のための歴史・文化資源を活用したまちづくりの研究

- ・歴史都市における景観・歴史資源を活用したまちづくりの検討
- ・歴史まちづくり法にもとづく歴史的風致維持向上計画の策定

3. 地方都市における景観計画・文化的景観保存計画の研究

- ・景観法にもとづく景観計画や文化的景観保存計画の策定
- ・世界遺産(熊野川・熊野古道)の文化的景観保存計画の策定

4. 南海トラフ巨大地震に備える防災・復興都市計画の研究

- ・住まいの復興に向けた応急仮設住宅計画の策定
- ・被害想定を踏まえた事前復興都市計画の策定

5. 東アジアの歴史都市の歴史的環境保全計画の国際比較の研究

- ・日本・台湾・中国の歴史的環境保全計画の国際比較
- ・日本の都市計画技術の国際貢献・国際交流

教授 浅野 聡

地域圏防災・減災研究センター副センター長